



## 自然の神秘がかもしだす 天草の“夕陽”をぜひご覧ください！

天草市長 安田 公寛

市長  
随筆

今月の市政だよりで“天草夕陽八景”を紹介いたしました。これは市が熊本県立大学をはじめ牛深地域、天草町、河浦町の住民の皆さんのご協力をいただきながら、夕陽をいかした地域づくり計画を策定するなかで、市内22カ所の夕陽景勝地から同八景の候補地を選んでいただき、今回決定したものです。

天草下島の西沿岸部は、東シナ海に沈む美しい夕焼けを望める景勝地が多く、「日本の夕陽百選」にも4カ所が選ばれています。あらためて私が紹介するまでもありませんが、コバルト

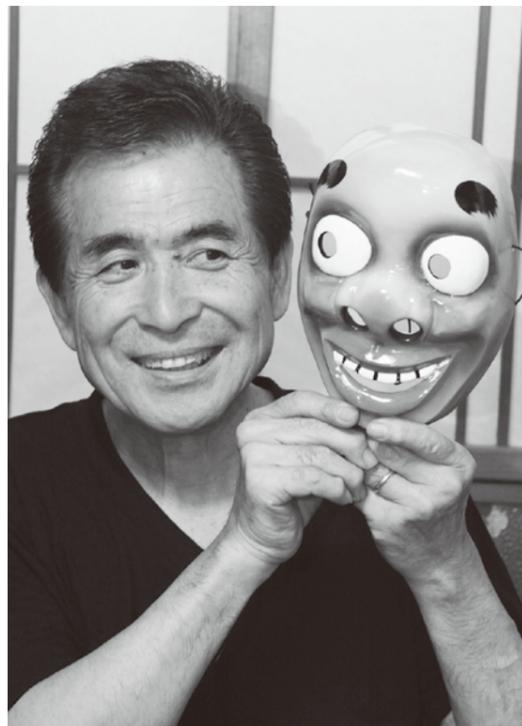
ブルーの海が美しい天草西海岸線を夕方ドライブしていると、夕陽が大海原へ沈むころには、西の空から水平線までが鮮やかな茜色に染まります。その後、しだいに夜空へと変化していく色のグラデーションも見所で、その場に立つすべての者に神々しいまでの荘厳な光景を繰り広げてくれます。

私は、天然の観光資源で天草の宝でもあるこのすばらしい「夕陽」、いろいろな表情を見せてくれる西海岸の夕暮れ時の空を、もっと多くの皆さんに楽しんでいただきたいと思います。

# 煌めく人々たち

## みんなを笑顔にする“ひよっこ踊り”

渡邊 洋雄 さん (栖本町馬場・70歳)



栖本町馬場に住む渡邊洋雄さんは、地元で理容業を家族とともに営むかたわら、ひよっこ踊りの団体「栖本河童軍団」の代表を務めている。ひよっこ踊りは、ひよっこのお面をかぶり、笛や鐘、太鼓のリズムにあわせて体全体を使ってユーモアたっぷりな踊るもの。腰を前後に「くいつ、くいつ」と突き上げるような動作が特徴で、そのユニークさに思わず顔がほころんでしまうのが魅力だ。

この団体は、旧栖本町が町おこしの一環として平成11年9月に結成。渡邊さんは、「町長さんの散髪をしているときに、誘われて入団した」という。その後、渡邊さんを含む男女25人が集い、大分県から指導者を招いてけいこがスタート。同年12月に行われた栖本温泉センターの落成式で、初舞台を踏んだ。「天草で本格的なひよっこ踊りをする団体がまだなかったこともあり、皆さん大喜びでした」と、渡邊さんは当時を振り返る。現在は、子どもからおとなまで総勢23人で、毎月2回の練習を重ねながら、市内で行われる催しへ参加するほか、福祉施設を訪問するなど積極的に活動を続けている。

一方で、全身を動かすこの踊りは、見た目とは裏腹にとっても過酷だ。70歳を迎えた渡邊さんも、「体の衰えはある」とこぼす。それでも、「踊りきった後の爽快さと充実感が格別」と渡邊さん。踊りの魅力にすっかりはまっている。「皆さんを笑顔にしたいから、これからも踊り続けたい」。渡邊さんは、ひよっこで語ってくれた。

# ハッピー パースデー

HAPPY BIRTHDAY  
今日で1歳になります



西田 真奈 ちゃん  
亀場町亀川  
父・勝貴さん  
母・朱美さん

結衣お姉ちゃん、いっぱい遊んでね！



高田 隼佑 くん  
小松原町  
父・慎也さん  
母・亜希子さん

いつもニコニコ元気☆夏バテせず、いっぱい遊ぶぞー！



金澤 惺一郎 くん  
本渡町本戸馬場  
父・博章さん  
母・さやかさん

京香姉ちゃん♡これからたくさん遊ぼうね！



丸山 大翔 くん  
八幡町  
父・真治さん  
母・純子さん

あなたのカワイイ笑顔がいやしだよ。これからたくさんあそぼうね。



宮本 佳奈 ちゃん  
有明町赤崎  
父・和徳さん  
母・真美子さん

明るく元気に育ってね♡



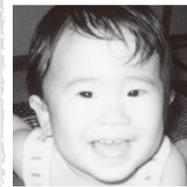
永目 海璃 くん  
亀場町亀川  
父・哲也さん  
母・香織さん

いっぱい食べて、いっぱい遊んで元気に大きくなってね！！



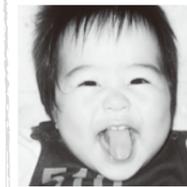
本多 凌也 くん  
亀場町亀川  
父・弘典さん  
母・綾さん

乃彩お姉ちゃんいつも仲良く遊んでくれてありがとう！



小林 清之助 くん  
五和町御領  
父・典清さん  
母・幸子さん

杏璃お姉ちゃんこれからたくさん遊んでネ！！



榎田 舞歌 ちゃん  
久玉町  
父・昭一さん  
母・好江さん

ごはんが大好き♡ばいばいがじょうずにできるようになりました。

### 9月で満1歳になるお子さんを募集します！

- 応募期限＝8月10日(※)まで(必着)。
- 応募方法＝写真裏にお子さんの住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、コメント(30字以内)、保護者名(父・母)を記入し、〒

863-8631(住所記載不要)天草市役所秘書課へ郵送または持参してください。なお、写真はお子さんが大きく、鮮明に写っているものをお願いします。また、写真の掲載は9人まで(応募者多数の場合は抽選)とし、応募写真は返却しません。

## 読者のつぶやき



ときどき、孫たちを幼稚園と保育園に迎えに行くのですが、私の顔を見るとニコニコして走ってきます。車の中でその日のできごとを話したり、歌を歌ったりしながら帰る。ほんの数分ですが、あまり外出することのない私には、とても楽しいひとときです。  
ペンネーム：チャッピーばあちゃん

先日、暑い中、窓を開けて家事をしていると、外から何とウグイスの声。「こんな季節に何で？」ととまどいつつ、ほんの少し“涼”を得た気分。しかし、それもほんの一瞬。せわしく鳴くセミの声で、一気に“夏”に引き戻されてしまいました。

ペンネーム：ウグイス嬢



## 皆さんからのお便りを募集しています！

身近であったできごとや、季節に思いをはせることなど、100字程度(応募者多数の場合は選考)。※表記などを統一するため、趣旨を変えずに文章を直すことがあります。

- ▶応募期限＝8月10日(※)まで(必着)。
- ▶応募方法＝寄稿文をまとめたものに、ペンネームと住所、氏名、電話番号を記入し、天草市役所秘書課へ提出してください。

[郵送・持参]  
〒863-8631 市内東浜町8-1(郵送の場合は住所記載不要)  
天草市役所・秘書課広報聴係  
[電子メール]  
hisuyoka@city.amakusa.lg.jp